

平成26年度(第58回)岩手県教育研究発表会

授業改善の推進

期 日 平成27年2月12日(木)・13日(金)

会 場 花 巻 温 泉
岩手県立総合教育センター
岩手県立生涯学習推進センター

開 催 日 程

	8:30	9:00	9:10	9:55	10:45	11:05	12:30	13:30	16:30	
2月12日(木)	受付 花巻温泉 千秋閣	【開会行事】 挨拶	【全体会】				屋 移 受 付 (花巻温泉)	食 動 付 (花巻温泉)	【特設分科会1】 学力保障のための授業改善の推進(知)	16:30
			講演会 尚綱学院大学学長 合田 隆史 氏	授業改善 実践発表 県立一関第一 高等学校 附属中学校 (提案授業:1年数学)	【特設分科会2】 豊かな心を育てる道徳教育の推進(徳)	【特設分科会3】 健やかな体を育む教育の推進(体)				
							13:40	【分科会】 幼児教育/幼小接続 復興教育		
2月13日(金)	受付 花巻温泉 千秋閣 ホテル花巻	【分科会】 国語 算数/数学				屋 移 受 付	食 動 付	【分科会】 国語 算数/数学	16:30	
		【分科会】 理科 家庭/技術・家庭 外国語活動/外国語 教員の人材育成 生活科/総合的な学習の時間/キャリア教育 特別支援教育 教育相談 防災教育						【分科会】 社会/地理歴史・公民 理科 図画工作/美術 音楽 特別活動 情報教育 小規模・複式指導 体育/保健体育/健康教育 こころのサポート		
								※午前と異なる分科会に参加される場合は、受付が必要です。		
								※午前と異なる分科会に参加される場合は、受付が必要です。		

主 催 岩 手 県 教 育 委 員 会

実施機関 岩手県立総合教育センター

後 援
岩手県小学校長会
岩手県高等学校長協会
岩手県教育研究所連盟
岩手県中学校教育研究会
岩手県私学協会
岩手県私立幼稚園連合会

岩手県中学校長会
岩手県市町村教育委員会協議会
岩手県小学校教育研究会
岩手県高等学校教育研究会
岩手県国公立幼稚園協議会
岩手県社会福祉協議会・保育協議会

目 次

1	開催要項	1
2	開会行事	4
3	全体会 講演会「我が国の未来を切り拓く教育の実現」	5
4	全体会 授業改善実践発表	6
5	特設分科会 1 学力保障のための授業改善の推進（知）	7
6	特設分科会 2 豊かな心を育てる道徳教育の推進（徳）	8
7	特設分科会 3 健やかな体を育む教育の推進（体）	9
8	分科会・特設分科会別日程表	10
9	発表主題及び発表者等	12
10	分科会助言者・司会者等	20
11	企画展	22

会場図

1 開催要項

(1) 趣 旨

県政課題を解決するために、県内各学校及び教育関係機関、岩手県立総合教育センターにおける実践研究の成果を広く教育関係者に公開し、その理解と普及を図り、もって本県の教育の向上に資する。

(2) 主 催

岩手県教育委員会

(3) 実施機関

岩手県立総合教育センター

(4) 後 援

岩手県小学校長会

岩手県中学校長会

岩手県高等学校長協会

岩手県市町村教育委員会協議会

岩手県教育研究所連盟

岩手県小学校教育研究会

岩手県中学校教育研究会

岩手県高等学校教育研究会

岩手県私学協会

岩手県国公立幼稚園協議会

岩手県私立幼稚園連合会

岩手県社会福祉協議会・保育協議会

(5) 期 日

平成27年2月12日（木）・13日（金）

(6) 会 場

2月12日（木） 花巻温泉ホテル千秋閣・ホテル花巻
岩手県立総合教育センター
岩手県立生涯学習推進センター

2月13日（金） 花巻温泉ホテル千秋閣・ホテル花巻
岩手県立総合教育センター
岩手県立生涯学習推進センター

(7) テーマ及び内容

① 全体テーマ 「授業改善の推進」

「知・徳・体」を兼ね備え調和のとれた人間形成を目指し、確かな学力をはぐくむために、授業改善は校種を問わず、岩手の学校や教師が現在取り組むべき重要な課題です。

昨年度は「発表会を授業改善に関わる問題点や課題を述べ合い、それを共有する場にしたい」「各校・各自の実践を発表し合い、改善の方向性を協議する場にしたい」という願いを込めて、「授業改善を問う」というテーマで実施しました。その結果、岩手県の目指すわかる授業像を措定することの大切さや行政と学校が徹底して授業改善に取り組むことの重要性が確認されました。この「授業改善」というテーマを3年間継続して掲げ、確かな学力の育成と知・徳・体を兼ね備え調

和のとれた人間形成を目指していきます。

この趣旨及び昨年度に確認された方向性を踏まえて、平成26年度のテーマを『授業改善の推進』とします。このテーマは、県教育委員会、市町村教育委員会、学校等すべての教育機関が一体となって授業改善の取組を確実に進めたいという願いから設定したものです。

講演会や特設分科会、分科会でも授業改善を柱に据え、発表・協議を行い、各学校でさらなる授業改善を進め、岩手県全体の取組を勢いづけていきたいと考えます。

② 内 容

ア 全体会

(ア) 講演会

全体会の最初は、尚絅学院大学学長合田隆史先生に、「我が国の未来を切り拓く教育の実現」と題してご講演をいただきます。合田先生は、文部科学省生涯学習政策局長として現学習指導要領の改訂にご尽力されました。今の時代を生き抜くためにどのような子ども達を育てていくべきか、国の動向も踏まえご示唆いただきたいと考えています。

(イ) 授業改善実践発表

県内唯一の中高一貫校である県立一関第一高等学校附属中学校1年生のみなさんに登壇いただき、1年数学科の提案授業をしていただきます。校種・教科を越えて、授業改善の視点で参会者全員で学び合う場としていきたいと考えています。

イ 特設分科会

特設分科会1 「学力保障のための授業改善の推進（知）」

本分科会は、「知・徳・体」の中の「知」に特化した分科会です。今年度、県の学力向上対策として、各学校が「主体的に自校の課題に向き合い、一人ひとりの学力を保障する手立て」を考えるための取組を進めてきました。

実践報告では、諸調査の結果を基にした小中学校の先進実践校の取組と教科の枠を超えた校内研修を進める高等学校の取組を紹介してもらい、情報共有を進めながら、各学校での実践を確実に進める手がかりを探ります。講演では、秋田県の学力向上の中心人物の一人である秋田大学教授阿部昇氏を講師にお招きし、実践報告の講評もいただきながら、学力保障に向けた授業改善の取組について考え、全県で徹底して取り組むための機会とします。

特設分科会2 「豊かな心を育てる道德教育の推進（徳）」

道德教育は、学校の教育活動全体で取り組むという観点から組織的な推

進体制を構築するとともに、道徳の時間を要として進めていくことが重要
です。本分科会では、一関市立滝沢小学校の実践発表と道徳教育に関する
国の動向の説明を通して、道徳教育の在り方や道徳の時間における授業改
善の方策について理解を深めます。

講師には、秋田公立美術大学美術教育センター長の毛内嘉威氏をお迎え
し、道徳における授業改善の視点についてご講演いただきます。

特設分科会 3 「健やかな体を育む教育の推進（体）」

「生きる力」を支える確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和のとれ
た育成を重視し、各校が創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する
中で、学力の3つの要素を身に付けさせることが求められています。

本分科会では、健やかな体に焦点をあて、「授業改善を支える体育・健
康に関する指導の在り方」をテーマに、児童生徒が活力ある学校生活を営
むための資質や能力を育てる教育の在り方について考えていきます。

講師に、鹿屋体育大学教授佐藤豊氏をお迎えし、シンポジストの秋田県
教育委員会、県内小・中・高等学校からの発表をもとに、知・徳・体の調
和のとれた教育について考える機会としたいと考えています。

ウ 分科会

- | | | |
|-------------------------|--------------|--------------|
| 1 国語 | 2 社会／地理歴史・公民 | 3 算数／数学 |
| 4 理科 | 5 図画工作／美術 | 6 音楽 |
| 7 体育／保健体育／健康教育 | | 8 家庭／技術・家庭 |
| 9 外国語活動／外国語 | 10 教員の人材育成 | 11 特別活動 |
| 12 生活科／総合的な学習の時間／キャリア教育 | | |
| 13 情報教育 | 14 小規模・複式指導 | 15 幼児教育／幼小接続 |
| 16 教育相談 | 17 特別支援教育 | 18 防災教育 |
| 19 復興教育 | 20 こころのサポート | |

エ 企画展

- 1 学生科学賞入賞作品展
- 2 教材展（理科）
- 3 教材展（技術・家庭）
- 4 開発教材展（特別支援教育）
- 5 教材展（情報教育）
- 6 学校紹介写真展

2 開会行事

2月12日（木） 9：00～ ホテル千秋閣1階 瑞雲

[進行 総合教育センター 研修部長 佐藤 卓]

(1) 挨拶

岩手県教育委員会 委員長 八重樫 勝

(2) 諸連絡

3 全体会

講演会

2月12日（木） 9：10～ ホテル千秋閣 1階 瑞雲

[進行 総合教育センター 研修部長 佐藤 卓]

(講師) 尚綱学院大学 学長 合田 隆史 [元文部科学省生涯学習政策局長]

【演題】「我が国の未来を切り拓く教育の実現」

【合田隆史 学長のご経歴】

1978年4月 文部省入省
1985年7月 徳島県教育委員会管理課長
1992年4月 文部省教育助成局視学官（ニューヨーク国際交流ディレクター）
1995年10月 埼玉大学 政策科学研究科講師（併任）（～1999年9月）
1997年4月 文化庁文化財保護部記念物課長
1998年4月 文部省学術国際局研究機関課長
1999年7月 文部省高等教育局大学課長
2001年4月 桜美林大学 国際学研究科講師（非常勤）（～2003年3月）
2003年1月 文部省高等教育企画課長
2004年7月 文部科学省大臣官房会計課長
2006年7月 文部科学省大臣官房審議官（初等中等教育局担当）
2007年7月 文部科学省大臣官房総括審議官
2009年7月 文化庁次長
2010年7月 文部科学省科学技術・学術政策局長
2012年1月 文部科学省生涯学習政策局長
2014年4月 尚綱学院大学学長（現在）

4 全体会

授業改善実践発表

2月12日（木）11:05～ ホテル千秋閣1階 瑞雲

[進行 学校教育室 主任指導主事 高橋 広明]

(授業者) 県立一関第一高等学校附属中学校 教 諭 佐藤 宏行
(生徒) 県立一関第一高等学校附属中学校 1年1組
(内容) 中学校1年数学科
平面図形（作図の利用）
チャレンジ数学「きれいに回る三角形のコマを作ろう」

5 特設分科会 1

学力保障のための授業改善の推進（知）

2月12日（木）13：30～ ホテル千秋閣1階 瑞雲

[進行 学校教育室 主任指導主事 須 川 和 紀]

- (1) 報告「平成26年度県の学力向上対策の成果と平成27年度の取組」
学校教育室 主任指導主事 高 橋 広 明
- (2) 実践報告1「諸調査の結果を基にした先進実践校における授業改善の推進」
紫波町立赤石小学校 教 諭 石 川 和 広
二戸市立金田一中学校 教 諭 佐 賀 之 厚
- (3) 実践報告2「教科の枠を超えた校内研修の推進」
県立種市高等学校 教 諭 伊 東 理 俊
県立盛岡第三高等学校 副校長 下 町 壽 男
- (4) 講演・講評
(講師) 秋田大学教育文化学部 教 授 阿 部 昇

6 特設分科会 2

豊かな心を育てる道德教育の推進（徳） ～道德教育パワーアップ研究協議会～

2月12日（木）13：30～ ホテル花巻1階 胡四王

[進行 総合教育センター 研修指導主事 梅 野 展 和]

(1) 趣旨説明・報告

学校教育室 主任指導主事 田 代 航

(2) 実践発表

「自己を見つめ、よりよく生きようとする児童の育成
～補充・深化・統合を意図した道德の時間の工夫を通して」

一関市立滝沢小学校 教 諭 金 里 徹
一関市立滝沢小学校 教 諭 熊 谷 佳 子

(3) 講演 「これからの道德教育と道德の時間の展開」

(講師) 秋田公立美術大学 教 授 毛 内 嘉 威

7 特設分科会 3

健やかな体を育む教育の推進（体）

2月12日（木）13：30～ ホテル千秋閣 2階 亀祥

[進行 総合教育センター 研修指導主事 多田拓章]

(1) 趣旨説明

スポーツ健康課 主任指導主事兼主任保健体育主事 村田浩隆

(2) シンポジウム

「授業改善を支える体育・健康に関する指導の在り方」

(コーディネーター)	鹿屋体育大学	教授	佐藤 豊
(シンポジスト)	秋田県教育庁保健体育課	指導主事	安田 知明
(シンポジスト)	県立不来方高等学校	校長	平藤 淳
(シンポジスト)	盛岡市立黒石野中学校	教諭	藤尾 佳子
(シンポジスト)	一戸町立一戸南小学校	校長	齋藤 康子

(3) 講演

「児童生徒が活力ある学校生活を営むための資質や能力を育てる教育の在り方」

(講師) 鹿屋体育大学 教授 佐藤 豊

8 特設分科会・分科会別日程表

2月12日(木) 午後

会場	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00
特設分科会1「知」 ホテル千秋閣・瑞雲	趣旨説明 高橋広明	報告 石川和広	実践報告1 佐賀之厚	実践報告2 伊東理俊 下町壽男		講演・講評 秋田大学 教授 阿部 昇	まとめ	
特設分科会2「徳」 ホテル花巻・胡四王	趣旨説明 田代 航	説明	実践発表 金里 徹 熊谷 佳子	質疑・助言		講演 秋田公立美術大学 教授 毛内嘉威	諸連絡	
特設分科会3「体」 ホテル千秋閣・亀祥	趣旨説明	シンポジウム コーディネータ 鹿屋体育大学 教授 佐藤 豊 パネリスト 秋田県教育庁保健体育課 指導主事 安田 知明 県立不來方高等学校 校長 平藤 淳 盛岡市立黒石野中学校 教諭 藤尾 佳子 一戸町立一戸南小学校 校長 齋藤 康子				講演 鹿屋体育大学 教授 佐藤 豊	諸連絡	
教育センター会場	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00
15 幼児教育/ 幼小接続 大会議室	諸連絡	発表1・質疑 内田 芳子	発表2・質疑 遠藤 由紀子 小野 タマ子		発表3・質疑 後藤 早紀	発表4・質疑 吉田 睦子 和田 周子	助言	
生涯学習推進センター会場	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00
19 復興教育 セミナーホール	諸連絡	実践発表① 山内 弘文 齋藤 光喜 五十嵐 智 予備		質疑・助言 山森 光陽		実践発表② 山下 佳子 安部千喜子 予備	質疑・助言 国立教育政策研究所 総括研究官 山森 光陽	講演・まとめ 閉会

2月13日(金) 午前

会場	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30		
1 国語 ホテル千秋閣 瑞の間	趣旨説明 長根義広	発表1・質疑 石田 弘子	助言	発表2・質疑 高橋祐美子	助言	発表3・質疑 澤口 聡子	助言	発表4・質疑 堀籠 謙友	助言	発表5・質疑 阿部 伸泰
3 算数/数学 ホテル花巻 胡四王	発表1、助言 宮本 次郎		発表2、助言 佐藤 宏行		発表3、助言 佐々木 雅		発表4、助言 千葉 重徳	発表5、助言 青木 千登勢	諸連絡	
教育センター会場	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30		
4 理科 第1研修室	諸連絡	発表1・質疑 佐藤 真樹子	発表2・質疑 灘山 正和 石黒 崇敬 南館 淳基	発表3・質疑 近藤 久美子	助言	講義 照井 英輝	発表4・質疑 藤枝 昌利			
8 家庭/技術・家庭 第3情報処理実習室	諸連絡	発表1・質疑 太田 直利	助言	発表2・質疑 水上 弓枝	助言	発表3・質疑 木村 亮	助言	グループ協議及び講評	諸連絡	
9 外国語活動 /外国語 第6研修室	諸連絡	発表1 村松 雅彦 ハワード・ドナルド 佐藤 剛、伊藤由紀子	発表2 関向 真介	趣旨説明 助言	発表3 綱島 浩一	発表4 山田 将之	指導・助言	今後の方向性 須川 和紀	諸連絡	
12 生活科/総合的な学 習の時間/キャリア教育 第3研修室	諸連絡	発表1・質疑 君塚 裕子	助言 山火 敏幸	発表2・質疑 鈴木 紗季	発表3・質疑 高屋 恵理	助言 鈴木 徹	諸連絡			
17 特別支援教育 大会議室	諸連絡	発表1 木村 智子	質疑・協議	発表2 青柳 禎久	質疑・協議	助言	発表3 鈴木 博	質疑・協議	発表4 近藤 健一	質疑・協議 助言 諸連絡

2月13日(金) 午前

		9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	
生涯学習推進センター会場										
10 教員の人材育成 スタジオ	諸連絡・説明	OJT 吉田武雄	質疑	助言	「教員研修体系」説明 学校教育室 三浦秀行	「自己研修」説明1 石川修司	事例説明・質疑 研究協力校より4名	「自己研修」説明2 石川修司	質疑	提言
	諸連絡	趣旨説明 島香実	事例概要発表 菅崎 定巳 村木 忍 蕨野 睦 外川 直美 熊谷 礼子 及川千鶴子				ポスター発表及び質疑応答 菅崎 定巳 村木 忍 蕨野 睦 外川 直美 熊谷 礼子 及川千鶴子		助言 佐藤 一也	諸連絡
16 教育相談 1・2・3研修室	諸連絡	実践発表			質疑・助言		講演			諸連絡
	諸連絡	大内 元	角張千恵子 村田 和代	鋤柄 貴	杉本 則子	齋藤 佳孝 予備	藤井 基貴	静岡大学 准教授 藤井 基貴		
18 防災教育 セミナーホール	諸連絡	実践発表			質疑・助言		講演			諸連絡
諸連絡	大内 元	角張千恵子 村田 和代	鋤柄 貴	杉本 則子	齋藤 佳孝 予備	藤井 基貴	静岡大学 准教授 藤井 基貴			

2月13日(金) 午後

		13:00	13:15	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30
花巻温泉会場										
1 国語 ホテル千秋閣 瑞の間	諸連絡		発表	ポスターセッション			講演			
	諸連絡	長根 義広		八幡 美奈子 米内 紀子 西澤 孝司 吉田 亜矢子 熊谷 裕子 高橋 美紀子			文部科学省 教科調査官 水戸部 修治			
3 算数/数学 ホテル花巻 胡四王	諸連絡	発表6、助言		発表7、助言		講演			まとめ 諸連絡	
	諸連絡	黒河公子		菊池真紀子		文教大学 准教授 永田潤一郎				
教育センター会場										
2 社会/地歴・公民 第6研修室	諸連絡	発表1・質疑等	発表2・質疑等	発表3・質疑等		発表4・質疑等	発表5・質疑等	発表6・質疑等	まとめ 諸連絡	
	諸連絡	佐藤 淳	佐々木巳樹 菊池 満 藤原由美子	菅野 明子		前田 健治	及川 泉	斎藤信太郎		
4 理科 第1研修室	諸連絡	発表5・質疑	発表6・質疑	発表7・質疑		助言	休憩・移動	学生科学賞入賞作品展 ・教材展と解説会		
	諸連絡	佐藤 美希	小松原 清敬	石塚 史子						
5 図画工作/美術 美術研修室	諸連絡	発表1・質疑	発表2・質疑		発表3・質疑	発表4・質疑	助言	諸連絡		
	諸連絡	三浦 恵美子	赤澤 恵美		芦 美子 三浦 早貴子	上野 行知	新沼 健 菊池 靖			
6 音楽 研修室A	諸連絡	発表1・質疑	助言	発表2・質疑	助言	発表3・質疑	助言	協議	助言	諸連絡
	諸連絡	柄内 睦子		千葉 尚子		三上 華子				
11 特別活動 第5研修室	諸連絡	発表1・質疑	助言	発表2・質疑	助言	発表3・質疑	助言	グループ協議	諸連絡	
	諸連絡	鹿糠 康		照井 千秋		菊池 則安				
13 情報教育 第2情報処理実習室	諸連絡	発表1・質疑	発表2・質疑		発表3・質疑	発表4・質疑	協議	助言		
	諸連絡	竹山 仁	大懸 慈人		山根 基義	八重樫 一矢 三田 正巳		岩手大学 准教授 宮川 洋一		
14 小規模・複式指導 大会議室	開会・諸連絡	発表1・質疑	発表2・質疑	グループ協議1	発表3・質疑	発表4・質疑	グループ協議2	発表5 吉田 久美子	発表6・質疑	助言
	開会・諸連絡	山本 公恵	菊池 和恵 大阪 彩子		山本久美子	牧原 昌之			伊東 晃	
生涯学習推進センター会場										
7 体育/保健体育 第1・2研修室	諸連絡	発表1・質疑	発表2・質疑	発表3・質疑	グループ協議			助言	諸連絡	
	諸連絡	佐々木拓磨	柏葉 英樹	菊地 敬太						
7 健康教育 第3研修室	諸連絡	発表1・質疑	発表2・質疑	グループ協議			助言	諸連絡		
	諸連絡	菊地久子	日下公江							
20 こころのサポート セミナーホール	諸連絡	発表1		発表2		講演			質疑	諸連絡
	諸連絡	佐藤 久美子 宮下 啓子		中川 和哉 中澤 美枝		兵庫教育大学 教授 富永 良喜				

9 発表主題及び発表者

	内 容	役 割	所 属	職	氏 名
--	-----	-----	-----	---	-----

全体会議演会 2月12日(木)午前

担当 企画担当 研修指導主事 三田 正巳

2/12 午前	1	講演 「我が国の未来を切り拓く教育の実現」	尚綱学院大学	学 長	合 田 隆 史
------------	---	--------------------------	--------	-----	---------

授業改善実践発表 2月12日(木)午前

担当 学校教育室 主任指導主事 高橋 広明

2/12 午前	1	授業改善提案授業	授業者	県立一関第一高等学校 附属中学校	教 諭	佐 藤 宏 行
				県立一関第一高等学校 附属中学校	生 徒	1 年 1 組

特設分科会1「学力保障のための授業改善の推進(知)」 2月12日(木)午後

担当 学校教育室 主任指導主事 須川 和紀

2/12 午後	1	報告 「平成26年度県の学力向上対策の成果と平成27年度の取組」	学校教育室	主任指導主事	高 橋 広 明
			紫波町立赤石小学校	教 諭	石 川 和 広
	2	実践報告1 「諸調査の結果を基にした先進実践校における授業改善の推進」	二戸市立 金田一中学校	教 諭	佐 賀 之 厚
			県立種市高等学校	教 諭	伊 東 理 俊
	3	実践報告2 「教科の枠を超えた校内研修の推進」	県立 盛岡第三高等学校	副校長	下 町 壽 男
4	講演・講評 「秋田県の学力向上の秘密」	講演講師	秋田大学	教 授	阿 部 昇

特設分科会2「豊かな心を育てる道徳教育の推進(徳)」 2月12日(木)午後

担当 企画担当 研修指導主事 梅野 展和

2/12 午後	1	趣旨説明・報告	学校教育室	主任指導主事	田 代 航
	2	実践発表 「自己を見つめ、よりよく生きようとする児童の育成 ～補充・深化・統合を意図した道徳の時間の工夫を通して」	一関市立滝沢小学校	教 諭	金 里 徹
			一関市立滝沢小学校	教 諭	熊 谷 佳 子
3	講演 「これからの道徳教育と道徳の時間の展開」	講演講師	秋田公立美術大学	教 授	毛 内 嘉 威

特設分科会3「健やかな体を育む教育の推進(体)」 2月12日(木)午後

担当 企画担当 研修指導主事 多田 拓章

2/12 午後	1	趣旨説明	スポーツ健康課	主任指導主事兼 主任保健体育主事	村 田 浩 隆	
	2	シンポジウム 「授業改善を支える体育・健康に関する指導 の在り方」	コーディネーター	鹿屋体育大学	教 授	佐 藤 豊
			シンポジスト	秋田県教育庁 保健体育課	指導主事	安 田 知 明
			シンポジスト	県立不来方高等学校	校 長	平 藤 淳
			シンポジスト	盛岡市立 黒石野中学校	教 諭	藤 尾 佳 子
			シンポジスト	一戸町立 一戸南小学校	校 長	齋 藤 康 子
3	講演 「児童生徒が活力ある学校生活を営むための 資質や能力を育てる教育の在り方」	講演講師	鹿屋体育大学	教 授	佐 藤 豊	

分科会	発表主題 - 副題 -	推薦機関等	所属	職	氏名
-----	-------------	-------	----	---	----

1 国語 2月13日(金)午前/午後

担当 教科領域教育担当 主任研修指導主事 長根 義広

2/13 午前	1	読みを深める子どもの育成 ～単元を貫く言語活動の充実を通して～	矢巾町教育委員会	矢巾町立不動小学校	教諭	石田 弘子
	2	小学校国語科における「読む力」をはぐくむ学習指導のあり方 ～単元を貫く言語活動の充実を図ることを通して～	西和賀町教育委員会	西和賀町立湯田小学校	教諭	高橋 祐美子
	3	考えをつなぎ 学びをつなぎ 心をつなぐ子どもの育成 ～国語科, 算数科の指導の過程で言語活動を重視して～	二戸市教育委員会	二戸市立 金田一小学校	教諭	澤口 聡子
	4	確かに読み取る力を育てる指導の在り方 ～系統立てた読みの視点を生かして～	久慈市教育委員会	久慈市立平山小学校	教諭	堀 笹 謙 友
	5	読解力を高める指導の在り方 ～単元を貫く言語活動を位置付けた授業づくりを通して～	花巻市教育委員会	花巻市立湯口中学校	教諭	阿部 伸 泰
2/13 午後	6	学習指導要領を具体化する小・中・高等学校国語科の指導法に関する研究 ～学びの連続性を考慮し, 単元を貫く言語活動を位置付けた授業づくり～		総合教育センター	主任 研修指導主事	長根 義 広
	7	授業実践発表(ポスターセッション) 学習指導要領を具体化する小・中・高等学校国語科の指導法に関する研究 ～学びの連続性を考慮し, 単元を貫く言語活動を位置付けた授業づくり～	研究協力員	盛岡市立松園小学校	教諭	八幡 美奈子
			研究協力員	花巻市立 八重畑小学校	教諭	米内 紀子
			研究協力員	岩手大学教育学部 附属中学校	教諭	西澤 孝司
			研究協力員	陸前高田市立 横田中学校	教諭	吉田 亜矢子
			研究協力員	県立 紫波総合高等学校	教諭	熊谷 裕子
8	講演 小・中・高等学校が連携し, 学習指導要領を具体化する授業をどのようにつくるか	講演講師	文部科学省初等中等教育局教育課程課	教育課程 教科調査官	水戸部 修 治	

2 社会/地理歴史・公民 2月13日(金)午後

担当 教科領域教育担当 主任研修指導主事 鈴木 徹

2/13 午後	1	確かな社会科学力を育む授業づくり ～歴史の指導を通して～	紫波町教育委員会	紫波町立水分小学校	教諭	佐藤 淳
	2	確かな社会科学力を育む授業の在り方 ～言語活動に留意した問題解決的な学習展開を通じて～	盛岡教育事務所	盛岡市立上田中学校 盛岡市立厨川中学校 盛岡市立玉山中学校	教諭 教諭 教諭	佐々木 巳 樹 菊池 満 藤原 由美子
	3	日本史副教材「日本史教師が伝えたい岩手の歴史」を活用した授業実践例 ～郷土の先人を知り, 思考する力を伸ばす教材として～	県高等学校 教育研究会 (地歴・公民)	県立 水沢農業高等学校	教諭	菅野 明子
	4	社会科の中で進める復興教育について	陸前高田市 教育研究所	陸前高田市立 米崎小学校	教諭	前田 健 治
	5	思考力・表現力を高める授業を目指して ～新聞教育における言語活動を図りながら～	一関市教育委員会	一関市立 千厩小学校	教諭	及川 泉
	6	高校世界史における歴史的思考力の育成を目指す指導方法の研究 ～アクティブラーニングの手法や発問の工夫を通じて～	県高等学校 教育研究会 (地歴・公民)	県立 盛岡第三高等学校	教諭	斎藤 信太郎

分科会	発表主題 - 副題 -	推薦機関等	所属	職	氏名
-----	-------------	-------	----	---	----

3 算数／数学 2月13日(金)午前／午後

担当 教科領域教育担当 研修指導主事 鈴木 裕

2/13 午前	1	数学Ⅰ「図形と計量」の授業 ～数学授業のもう一つのユニバーサルデザイン～	県高等学校 教育研究会 (数学)	県立 一関工業高等学校	指導教諭	宮 本 次 郎
	2	授業改善実践発表の成果と課題		県立一関第一高等学校 附属中学校	教 諭	佐 藤 宏 行
	3	確かな学力の育成 ～「できた喜び」「わかる喜び」を感じる授業の構 築～	矢巾町教育研究所	矢巾町立 矢巾中学校	教 諭	佐々木 雅
	4	数学科の身に付けさせたい力を育てる指導法について ～「わかる授業」の具体化を通して～		総合教育センター	研修指導主事	千 葉 重 徳
	5	楽しく意欲的に学び、確かな学力が身につく学 習づくり ～ねらいを明確にした授業展開の工夫～	紫波町教育委員会	紫波町立 上平沢小学校	教 諭	青 木 千 登 勢
2/13 午後	6	思考力・表現力を高める算数指導のあり方 ～児童の思いや考えを表出させる活動を通して～	北上市教育委員会	北上市立 和賀東小学校	教 諭	黒 淵 公 子
	7	確かな学力を身につけた子どもの育成 ～算数科の指導過程における言語活動の工夫 を通して～	遠野市教育研究所	遠野市立 青笹小学校	教 諭	菊 池 真 紀 子
	8	講演 「学力向上に向けた授業改善の視点」	講演講師	文教大学	准教授	永 田 潤 一 郎

4 理科 2月13日(金)午前／午後

担当 理科教育担当 研修指導主事 木内 隆友

2/13 午前	1	自ら考えを持ち、響き合う子どもの育成 ～理科における「学びのプロセス」を大切に した授業の工夫～	奥州市教育委員会	奥州市立 岩谷堂小学校	教 諭	佐 藤 真 樹 子
	2	理科における知識や技能を活用し、思考力・判 断力・表現力等をはぐくむ学習指導法の実践研 究 ～事象とのかかわりの工夫を通して～	盛岡市教育研究所	盛岡市立河南中学校 盛岡市立大新小学校 盛岡市立北陵中学校	教 諭 教 諭 教 諭	灘 山 正 和 南 舘 淳 基 石 黒 崇 敬
	3	確かな学力をはぐくむ指導の工夫 ～協同的な学習を取り入れた、教えて考えさ せる指導を通して～	北上市教育研究所	北上市立南中学校	教 諭	近 藤 久 美 子
	4	中学校理科の観察・実験資料集の作成		総合教育センター	研修指導主事	藤 枝 昌 利
2/13 午後	5	高校化学における個別実験の取り組み ～マイクロスケール実験の授業実践を通して～	県高等学校 教育研究会 (理科)	県立 久慈東高等学校	教 諭	佐 藤 美 希
	6	高等学校理科における学習指導要領に対応し たサポート資料の作成 ～高等学校理科「地学基礎」に対応したサポ ート資料の作成～	長期研修生	県立 盛岡第三高等学校	教 諭	小松原 清 敬
	7	高等学校理科における学習指導要領に対応し たサポート資料の作成 ～高等学校理科「科学と人間生活」に対応した サポート資料の作成～	長期研修生	県立 平舘高等学校	教 諭	石 塚 史 子

分科会	発表主題 - 副題 -	推薦機関等	所属	職	氏名
-----	-------------	-------	----	---	----

5 図画工作／美術 2月13日(金)午後

担当 教科領域教育担当 研修指導主事 吉田 武雄

2/13 午後	1	心をつなぎ、豊かな感性をひらく造形教育 ～みて、ふれて、かんにて、あらかず表現活動～	岩手県私立 幼稚園連合会	学校法人ひまわり学園 都南幼稚園	教 頭	三 浦 恵美子
	2	みつめ あらわし つながる 豊かな造形活動 ～共同による立体表現を通して～	盛岡市教育委員会	盛岡市立 仙北小学校	教 諭	赤 澤 恵 美
	3	「つなげよう、伝えよう」いきいきと表現する子ども の育成 ～図画工作科における言語活動を通して～	一関市教育委員会	一関市立 奥玉小学校	教 諭	芦 美 子 三 浦 早貴子
	4	生徒自らが主題を生みだし、自己肯定感を高める 題材のあり方 ～My box art ～心・夢・未来～	盛岡市教育委員会	盛岡市立 北陵中学校	教 諭	上 野 行 知

6 音楽 2月13日(金)午後

担当 教育支援相談担当 研修指導主事 佐々木 一義

2/13 午後	1	音楽の楽しさを実感し、ともに学び合う授業の創造	釜石市教育委員会	釜石市立 甲子小学校	教 諭	栃 内 睦 子
	2	音楽的な感受の充実を図った鑑賞の授業目指して ～生徒の思考力を深める課題提示と発問の工夫～	山田町教育委員会	山田町立 山田中学校	教 諭	千 葉 尚 子
	3	創作 ～ コード進行に沿った旋律の創作～	県高等学校 教育研究会 (音楽)	県立 盛岡南高等学校	教 諭	三 上 華 子

7 体育／保健体育／健康教育 2月13日(金)午後

担当 教育支援相談担当 研修指導主事 高橋 雅恵

2/13 午後 体育/ 保健 体育	1	小学校体育科におけるすべての児童に運動の 楽しさや喜びを味わわせる指導の在り方 ～児童の「わかる」「できる」「かかわり合う」学習 活動を通して～	奥州市教育研究所	奥州市立 梁川小学校	教 諭	佐々木 拓 磨
	2	一人一人のよさや可能性を伸ばす保健体育授 業の在り方 ～球技(ベースボール型)の授業実践～	宮古市教育委員会	宮古市立 新里中学校	教 諭	柏 葉 英 樹
	3	運動が嫌いな生徒が体育授業をとおして運動を 好きになるためには ～バレーボールにおけるスパイク技術の習得を とおして～	県高等学校 教育研究会 (保健体育)	県立 葛巻高等学校	教 諭	菊 地 敬 太
2/13 午後 健康 教育	1	学童期における肥満の改善と予防 ～被災地での学校と家庭の連携に着目した生 活リズム改善へのアプローチ～	宮古市教育委員会	宮古市立 田老第一小学校	養護教諭	菊 地 久 子
	2	高校生の生と性に関する調査から	県高等学校 教育研究会 (学校保健)	専修大学 北上高等学校	養護教諭	日 下 公 江

8 家庭／技術・家庭 2月13日(金)午前

担当 情報・産業教育担当 研修指導主事 川地 里美

2/13 午前	1	技術・家庭科家庭分野における生活技能を高め る学習指導に関する研究 ～自主実習題材での学習指導計画とコンテンツ の作成を通して～	長期研修生	盛岡市立 北陵中学校	教 諭	太 田 直 利
	2	生活力を高める指導の工夫 ～応用自在な教材へのアプローチ～	県高等学校 教育研究会 (家庭)	県立 一関第一高等学校	教 諭	水 上 弓 枝
	3	豊かな思考力・判断力・表現力を磨く授業の工 夫 ～製作品の丈夫な構造を考える授業実践を通し て～	山田町教育委員会	山田町立 山田中学校	教 諭	木 村 亮

分科会	発表主題 - 副題 -	推薦機関等	所属	職	氏名
-----	-------------	-------	----	---	----

9 外国語活動／外国語 2月13日(金)午前

担当 教科領域教育担当 研修指導主事 松本 諭

2/13 午前	1	紫波町における外国語活動・英語教育の取組について ～英語教育強化地域拠点事業、紫波町英語塾の取組から～	紫波町教育委員会	紫波町立日詰小学校 紫波町立赤石小学校 紫波町立古館小学校 紫波町教育委員会 紫波町教育委員会	教諭 教諭 教諭 指導主事 主事	森田 博 佐藤 剛 伊東 由紀子 村松 雅彦 ハワード・ドナルド
	2	英語による発進力育成のための語彙指導のあり方	金ヶ崎町教育委員会	金ヶ崎町立 金ヶ崎中学校	教諭	関向 真介
	3	米国の語学授業を取り入れた日本の英語授業の実践 ～第2言語としての英語教育の視点を取り入れて～	県高等学校 教育研究会 (英語)	県立 一関第一高等学校	教諭	綱島 浩一
	4	「つながり」が感動を生み、「感動」が英語教育を豊かにする－OCEAN'S 8の挑戦－ ～中高連携中核教員実践発表～	久慈市教育委員会	久慈市立 侍浜中学校	教諭	山田 将之
	5	授業改善へ向けて		学校教育室	主任指導主事	須川 和紀

10 教員の人材育成 2月13日(金)午前

担当 教科領域教育担当 研修指導主事 泉田 学

2/13 午前	1	教員個々の力量を高める校内研修(OJT)の在り方		総合教育センター	研修指導主事	吉田 武雄
	2	「自己研修の進め方」事例の収集及び手引の作成		総合教育センター	研修指導主事	石川 修司

11 特別活動 2月13日(金)午後

担当 情報・産業教育担当 研修指導主事 熊谷 明宏

2/13 午後	1	自己の学びを創る子どもを育てる ～学びを実感する学習を通して～	盛岡市教育委員会	盛岡市立 緑が丘小学校	教諭	鹿糠 康
	2	自分を大切に、他の人を大切にする笑顔いっぱいの子どもの育成 ～好ましい言語環境づくりの取り組みを中心に～	北上市教育委員会	北上市立 和賀西小学校	教諭	照井 千秋
	3	互いを高め合う学級づくりの指導のあり方 ～話し合い活動を基盤として～	花巻市教育研究所	花巻市立 矢沢中学校	教諭	菊池 則安

12 生活科／総合的な学習の時間／キャリア教育 2月13日(金)午前

担当 理科教育担当 研修指導主事 鈴木 勇二

2/13 午前	1	自ら学びを創造する子どもの育成 ～子どもの思いや願いを大切にした探究的な学習を通して～	盛岡市教育委員会	盛岡市立 杜陵小学校	教諭	君塚 裕子
	2	進路希望分野別学習による課題解決力向上を目指して ～グループ学習と外部と連携した出前講座を通じて～	岩手県 高等学校長協会	県立 盛岡南高等学校	教諭	鈴木 紗季
	3	課題解決に主体的に取り組む生徒の育成を目指す実践 ～震災からの復興をテーマにした総合的な学習の時間の取組みから～	岩手県 高等学校長協会	県立 盛岡第三高等学校	教諭	高屋 恵理

分科会	発表主題 - 副題 -	推薦機関等	所属	職	氏名
-----	-------------	-------	----	---	----

13 情報教育 2月13日(金)午後

担当 情報・産業教育担当 研修指導主事 佐々木 淳

2/13 午後	1	共通教科「情報」における情報モラル・情報セキュリティの授業について	県高等学校教育研究会 (メディア教育)	県立盛岡南高等学校	教諭	竹山 仁
	2	高等学校における道徳的実践意欲を高める情報モラル指導の在り方に関する研究		総合教育センター	研修指導主事	大懸 慈 人
	3	興味関心を引き出すICT活用の在り方～情報機器の活用の充実を目指して……つながる・ひろがる千厩分教室中学部～	県高等学校教育研究会 (特別支援教育)	県立一関清明支援学校 千厩分教室	教諭	山根 基 義
	4	授業及び学校活動における電子黒板等ICT機器利用・デジタル教材活用のための実践集作成		総合教育センター	研修指導主事	八重樫 一 矢
		ICT機器利用の実践発表～ゲーム分析を活用したハンドボール指導に関する教材開発～		総合教育センター	研修指導主事	三田 正 巳

14 小規模・複式指導 2月13日(金)午後

担当 教科領域教育担当 主任研修指導主事 吉田 久美子

2/13 午後	1	意欲的に学ぶ子どもを育てるための指導～横断的な学習における活用力を意識した実践を通して～	盛岡市教育委員会	盛岡市立城内小学校	教諭	山本 公 恵
	2	複式学級設置に係る校内体制の整備及び複式指導の実践について	遠野市教育研究所	遠野市立附馬牛小学校	教諭 教諭	菊池 和 恵 大阪 彩 子
	3	自分の考えを持ち進んで表現する子どもの育成～算数科における伝え合う活動を通して～	花巻市教育研究所	花巻市立内川目小学校	教諭	山本 久美子
	4	自分の考えを豊かに表現する子どもの育成～小規模校の特色を生かした言語活動の工夫を通して～	岩泉町教育委員会	岩泉町立安家小中学校	教諭	牧原 昌 之
	5	複式指導に関する指導資料の収集・整理・分類		総合教育センター	主任 研修指導主事	吉田 久美子
	6	主体的に学習する子どもを育てる複式学級の授業改善に関する研究～間接指導を充実させる映像資料集作成を目指して～	長期研修生	岩泉町立門小学校	教諭	伊東 晃

15 幼児教育・幼小接続 2月12日(木)午後

担当 教科領域教育担当 研修指導主事 吉田 澄江

2/12 午後	1	子どもの育ちにつながる指導の在り方について	盛岡市教育研究所	盛岡市立米内幼稚園	主任教諭	内田 芳 子
	2	豊かな言葉をはぐくむ保育の在り方を考える～思いや考えを伝え合うことを通して～	岩手県国公立幼稚園協議会	金ケ崎町立六原幼稚園	教諭 主任	遠藤 由紀子 小野 タマ子
	3	子どもたちのやさしさや思いやりの育ち～子どもたちのやさしさや思いやりを育てるための保育者の援助や環境を考える～	岩手県私立幼稚園連合会	認定こども園花泉幼稚園	教諭	後藤 早 紀
	4	保護者とのよりよい関係づくりを考える～健やかで伸びやかな育ちを共に願って～	岩手県社会福祉協議会 保育協議会	盛岡市立きたくり保育園	保育主査 副主任保育士	吉田 睦 子 和田 周 子

分科会	発表主題 - 副題 -	推薦機関等	所属	職	氏名
-----	-------------	-------	----	---	----

16 教育相談 2月13日(金)午前

担当 教育支援相談担当 研修指導主事 島香 実

2/13 午前	1	学校不適応に対する援助事例の報告 及びポスターセッション	長期研修生	北上市立 黒沢尻北小学校	教諭	菅 崎 定 巳
				西和賀町立 沢内中学校	教諭	村 木 忍
				釜石市立 唐丹中学校	養護教諭	蔵 野 睦
				県立 一関第二高等学校	教諭	外 川 直 美
				県立 宮古水産高等学校	教諭	熊 谷 札 子
				県立 気仙光陵支援学校	教諭	及 川 千鶴子

17 特別支援教育 2月13日(金)午前

担当 教育支援相談担当 研修指導主事 近藤 健一

2/13 午前	1	特別支援教育におけるキャリア教育の視点を大切にした授業実践の在り方を求めて	岩手県 高等学校長協会	県立 盛岡視覚支援学校	教諭	木 村 智 子
	2	特別支援学校(知的障がい)における進路指導の充実に関する研究 ～進路・就労支援ハンドブックの活用を通して～	長期研修生	県立 盛岡みたけ支援学校	教諭	青 柳 禎 久
	3	生徒の共通理解と学びを支える取り組み ～共に学び, 共に育つ教育の充実をめざして～	岩手県 高等学校長協会	県立 遠野緑峰高等学校	教諭	鈴 木 博
	4	通常の学級に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒への支援の充実に関する研究 ～校内資源を活用した校内支援体制の確立を目指して～		総合教育センター	研修指導主事	近 藤 健 一

18 防災教育 2月13日(金)午前

担当 学校教育室 指導主事 森本 晋也

2/13 午前	1	「ふるさとそけい」の復興を支える防災教育の実践	宮古市教育研究所	宮古市立 磯鷄小学校	教諭	大 内 元
	2	岩手山と共に生きる子ども達の防災意識を高めるために		滝沢市立柳沢小学校 滝沢市立柳沢中学校	教諭 副校長	角 張 千恵子 村 田 和 代
	3	地域防災の担い手の育成を目指して		県立 雫石高等学校	教諭	鋤 柄 貴
	4	本校の防災・復興教育の取り組み ～学校防災アドバイザー派遣事業活用等も含めた改善～		県立 気仙光陵支援学校	校長	杉 本 則 子
	5	緊急地震速報システムを活用した防災教育の具体化		西和賀町教育委員会	主任指導主事	齋 藤 佳 孝
	6	講演 『生きる力』を育む防災教育のあり方 ～学校・家庭・地域の連携を通して～		静岡大学教育学部	准教授	藤 井 基 貴

分科会	発表主題 - 副題 -	推薦機関等	所属	職	氏名
-----	-------------	-------	----	---	----

19 復興教育 2月12日(木)午後

担当 学校教育室 主任指導主事 鈴木 智香

2/12 午後	1	ふるさとの復興を担う『ひとづくり』の展開 ～「自分から」かかわり、学びを深める児童の育成～		宮古市立 宮古小学校	主幹教諭	山内 弘文
	2	副読本の活用のあり方について		北上市立 黒沢尻西小学校	教諭	齋藤 光喜
	3	地域の担い手としての自覚を持ち、主体的に考 え、行動する生徒の育成 ～地域素材を活かした授業づくりと外部の人財 の効果的な活用を通して～	野田村教育委員会	野田村立 野田中学校	主幹教諭	五十嵐 智
	4	つづける つなげる つたえる ～ボランティア活動を通じて自ら考え復興に携 わろうとする気持ちを涵養する～	岩手県 高等学校長協会	県立 盛岡南高等学校	教諭	山下 佳子
	5	まもる・つながる ～体験的な学びをとおして、今、自分たちにできることは何かを考 え、行動する力を養うために～		県立 盛岡聴覚支援学校	教諭	安部 千喜子
	6	講演 「いわての復興教育の充実を目指して」		国立教育政策研究所	総括研究官	山森 光陽

20 こころのサポート 2月13日(金)午後

担当 教育支援相談担当 研修指導主事 大谷 哲弘

2/13 午後	1	実践発表1		山田町立 山田北小学校	教諭	佐藤 久美子
	2	実践発表2		宮古教育事務所	巡回型スクール カウンセラー	宮下 啓子
	3	実践発表3		釜石市立 釜石東中学校	教諭	中川 和哉
	4	実践発表4		沿岸南部教育事務所	巡回型スクール カウンセラー	中澤 美枝

10 分科会講演講師・助言者・司会者等

No	(特設) 分科会	区 分	所 属	職	氏 名
1	特設1【授業改善】	司会者	学校教育室	主任指導主事	須 川 和 紀
2		講師	秋田大学	教授	阿 部 昇
3	特設2【道徳】	司会者	学校教育室	主任指導主事	田 代 航
4		講師	秋田公立美術大学	教授	毛 内 嘉 威
5	特設3【体育】	コーディネーター	スポーツ健康課	主任指導主事 兼主任保健体育主事	村 田 浩 隆
6		講師 コーディネーター	鹿屋体育大学	教授	佐 藤 豊
7		シンポジスト	秋田県教育庁保健体育課	指導主事	安 田 知 明
8		シンポジスト	県立不来方高等学校	校長	平 藤 淳
9		シンポジスト	盛岡市立黒石野中学校	教諭	藤 尾 佳 子
10		シンポジスト	一戸町立一戸南小学校	校長	齋 藤 康 子
11	国語	司会者	学校教育室	指導主事	武 藤 美由紀
12		助言者	文部科学省	教科調査官	水戸部 修 治
13	社会／地理歴史・公民	助言者	学校教育室	主任指導主事	田 代 航
14		助言者	学校教育室	主任指導主事	坂 本 美知治
15	算数／数学	助言者	文教大学	准教授	永 田 潤一郎
16		助言者	学校教育室	主任指導主事	高 橋 広 明
17		助言者	学校教育室	指導主事	金 濱 千 明
18		助言者	盛岡教育事務所	主任指導主事	高 畑 嗣 人
19	理科	助言者	学校教育室	主任指導主事	照 井 英 輝
20		助言者	県立盛岡南高等学校	副校長	茂 庭 隆 彦
21	図画工作・美術	助言者	一関市教育委員会	指導主事	菊 池 靖
22		助言者	沿岸南部教育事務所	指導主事	新 沼 健
23	音楽	司会者	北上市教育委員会	指導主事	正 木 啓 一
24		助言者	県北教育事務所	指導主事	芳 賀 郁 夫
25	体育／保健体育／健康教育	司会者・助言者	スポーツ健康課	主任指導主事 兼主任保健体育主事	千 田 幸 喜
26		助言者	スポーツ健康課	主任指導主事 兼主任保健体育主事	村 田 浩 隆
27		助言者	スポーツ健康課	主任指導主事 兼主任保健体育主事	佐 藤 典 夫
28		司会者・助言者	県立紫波総合高等学校	養護教諭	中 下 玲 子

No	(特設)分科会	区分	所属	職	氏名
29	家庭／技術・家庭	司会者	盛岡教育事務所	指導主事	佐々木 晋
30		助言者	西和賀町立湯田中学校	副校長	高橋 恵美
31		助言者	学校教育室	指導主事	大木 由里
32		助言者	学校教育室	指導主事	帷子 誠
33	外国語活動／外国語	助言者	学校教育室	主任指導主事	三浦 隆
34		助言者	学校教育室	主任指導主事	寒河江 和広
35		助言者	学校教育室	主任指導主事	須川 和紀
36	教員の人材育成	助言者	花巻市立桜台小学校	副校長	鈴木 敏彦
37		助言者	学校教育室	指導主事	三浦 秀行
38	特別活動	助言者	一関市立金沢小学校	校長	山口 道明
39		司会者	奥州市立常盤小学校	教諭	及川 崇
40	生活科 ／総合的な学習の時間 ／キャリア教育	助言者	盛岡教育事務所	指導主事	山火 敏幸
41	特別活動	助言者	学校教育室	指導主事	帷子 誠
42	情報教育	助言者	岩手大学	准教授	宮川 洋一
43	小規模・複式指導	司会者	一関市教育委員会	指導主事	高橋 長兵
44		助言者	盛岡市立桜城小学校	副校長	近藤 澄江
45	幼児教育／幼小接続	助言者	学校教育室	指導主事	武藤 美由紀
46	教育相談	助言者	県立久慈拓陽支援学校	校長	佐藤 一也
47	特別支援教育	助言者	学校教育室	主任指導主事	清水 利幸
48		助言者	盛岡市立青山小学校	校長	伊藤 正幸
49	復興教育	司会者	学校教育室	主任指導主事	鈴木 智香
50		助言者	国立教育政策研究所	総括研究官	山森 光陽
51	防災教育	司会者	学校教育室	指導主事	森本 晋也
52		助言者	静岡大学	准教授	藤井 基貴
53	こころのサポート	講師	兵庫教育大学大学院	教授	富永 良喜

11 企画展

(1) 学生科学賞入賞作品展

- ・趣 旨 第58回日本学生科学賞岩手県審査会及び全国審査会における入賞作品を展示し、来所者の中・高等学校生徒の科学研究の成果を披露し、理科教育振興の一助とする。
- ・展示期間 平成27年2月13日(金)
- ・展示場所 岩手県立総合教育センター 管理棟3階 生物研修室
- ・内 容 平成26年度 第58回岩手県学生科学賞入賞作品の展示

岩手県審査会入賞作品

【中学校の部】

賞	作 品 名	学校名 個人・グループ名
最優秀	おいしいホットケーキの研究	盛岡市立下橋中学校 科学部
優 秀	LEDライトによる発電の効率	岩手大学教育学部附属中学校 科学部 LED研究チーム

【高等学校の部】

賞	作 品 名	学校名 個人・グループ名
最優秀	光と種子発芽に関する研究	県立水沢高等学校 自然科学部生物専攻班
最優秀	緑のカーテンで郷里を守れ	県立盛岡農業高等学校 環境科学科3年 森林文化研究班
優 秀	流星の速度変化に迫る	県立盛岡第一高等学校 天文部

(2) 教材展（理科）

- ・趣 旨 昨今の理科教育担当の研修や研究における教材を展示し、授業での指導に役立てる。
- ・展示期間 平成27年2月13日(金) 終日
- ・展示場所 岩手県立総合教育センター 管理棟3階 生物研修室
- ・内 容 理科の観察・実験用教材・教具の展示

(3) 教材展（技術・家庭）

- ・趣 旨 当センターが、技術・家庭の学習指導を効果的に行うために製作した教材・教具を展示・紹介し、各学校等における教育活動の充実に寄与する。
- ・展示期間 平成27年2月13日(金) 終日
- ・展示場所 岩手県立総合教育センター 技術・情報教育棟1階 被服研修室
- ・内 容 技術・家庭の実践的・体験的な学習の教材・教具展示

(4) 開発教材展（特別支援教育）

- ・趣 旨 県内の特別支援教育に携わる教職員が，対象幼児児童生徒への学習指導を効果的に行うために開発・改良した教材・教具を展示することにより，各校園等の相互交流及び指導実践の充実に役立てる。
- ・展示期間 平成27年2月13日（金）終日
- ・展示場所 岩手県立総合教育センター 管理棟1階 正面玄関ホール
- ・内 容 特別支援教育における教材・教具の展示

(5) 教材展（情報教育）

- ・趣 旨 当教育センターで開発したシステムやコンピュータ教材及び研修講座で作成したコンピュータ教材を展示・提供し，各学校における教育活動の充実に寄与する。
- ・展示期間 平成27年2月13日（金）終日
- ・展示場所 岩手県立総合教育センター 技術・情報教育棟 2階 談話室
- ・内 容 ア 電子黒板を使った学習コンテンツ集等の紹介
イ 情報モラル教材の紹介
「情報サイト」「スタモバLAN3」「情報サイトLAN」
「ゲーム機です」
ウ 学習教材学習サイトの紹介
「Gベース」「Gチャレンジ」（国語，数学，英語）
学習クイズ（理科，社会）
- ・使用機器類 電子黒板1台，一体型パソコン8台

(6) 学校紹介写真展

- ・趣 旨 教育実践等で特徴的な取り組みを行い，成果をあげている学校を写真によって広く紹介することにより，県内の教育向上に資する。
- ・展示場所 岩手県立総合教育センター 管理棟1階 廊下壁面
- ・内 容 復興教育に取り組む学校の活動の紹介
紹介校：山田町立船越小学校

平成26年度(第58回) 岩手県教育研究発表会 日程

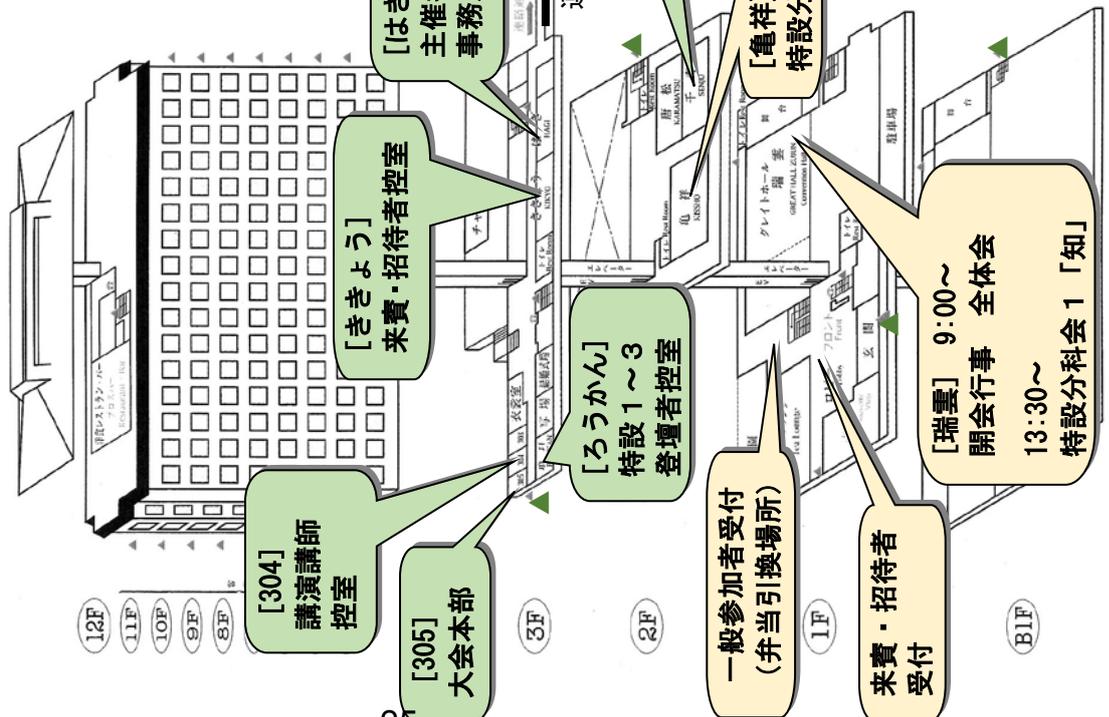
8:30	9:00	9:10	10:45	11:05	12:30	13:30	13:40	16:30	会場						
										開会行事	【挨拶】 県教育委員会委員長 八重樫勝	【講演会】 尚絅学院大学 学長 合田隆史	【授業改善実践発表】 県立一関第一高等学校 附属中学校(提案授業:数学)	【特設分科会】	【特設分科会】
										受付 (花巻温泉)	【講演会】	【授業改善実践発表】	【特設分科会1】 学力保障のための授業改善の推進(知) 瑞雲	【特設分科会2】 豊かな心を育てる道徳教育の推進(徳) 胡四王	【特設分科会3】 健やかな体を育む教育の推進(体) 亀祥
12:30	13:30	13:40	16:30	会場	屋食	移動	受付 (花巻温泉)	屋食	移動	受付 (教育センター)	15 幼児教育/幼小接続 大会講室	19 復興教育 セミナーホール	教育センター	生涯学習推進 センター	
					屋食	移動	受付 (花巻温泉)	屋食	移動	受付 (教育センター)	15 幼児教育/幼小接続 大会講室	19 復興教育 セミナーホール	教育センター	生涯学習推進 センター	
					屋食	移動	受付 (花巻温泉)	屋食	移動	受付 (教育センター)	15 幼児教育/幼小接続 大会講室	19 復興教育 セミナーホール	教育センター	生涯学習推進 センター	

8:30	9:00	9:10	10:45	11:05	12:30	13:30	13:40	16:30	会場						
										開会行事	【挨拶】 県教育委員会委員長 八重樫勝	【講演会】 尚絅学院大学 学長 合田隆史	【授業改善実践発表】 県立一関第一高等学校 附属中学校(提案授業:数学)	【特設分科会】	【特設分科会】
										受付 (花巻温泉)	【講演会】	【授業改善実践発表】	【特設分科会1】 学力保障のための授業改善の推進(知) 瑞雲	【特設分科会2】 豊かな心を育てる道徳教育の推進(徳) 胡四王	【特設分科会3】 健やかな体を育む教育の推進(体) 亀祥
12:30	13:30	13:40	16:30	会場	屋食	移動	受付 (花巻温泉)	屋食	移動	受付 (教育センター)	15 幼児教育/幼小接続 大会講室	19 復興教育 セミナーホール	教育センター	生涯学習推進 センター	
					屋食	移動	受付 (花巻温泉)	屋食	移動	受付 (教育センター)	15 幼児教育/幼小接続 大会講室	19 復興教育 セミナーホール	教育センター	生涯学習推進 センター	
					屋食	移動	受付 (花巻温泉)	屋食	移動	受付 (教育センター)	15 幼児教育/幼小接続 大会講室	19 復興教育 セミナーホール	教育センター	生涯学習推進 センター	

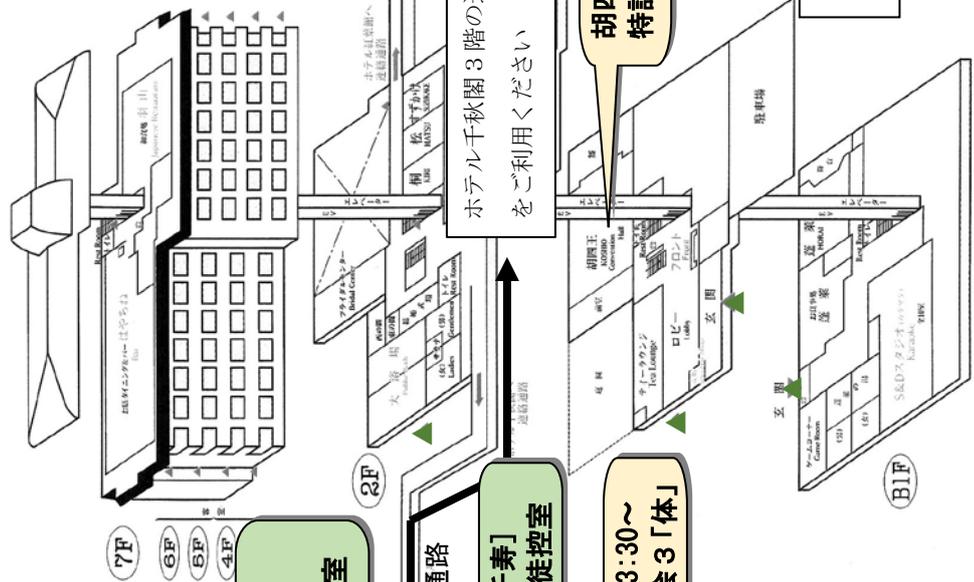
研究発表会場

【2月12日(木) 花巻温泉】

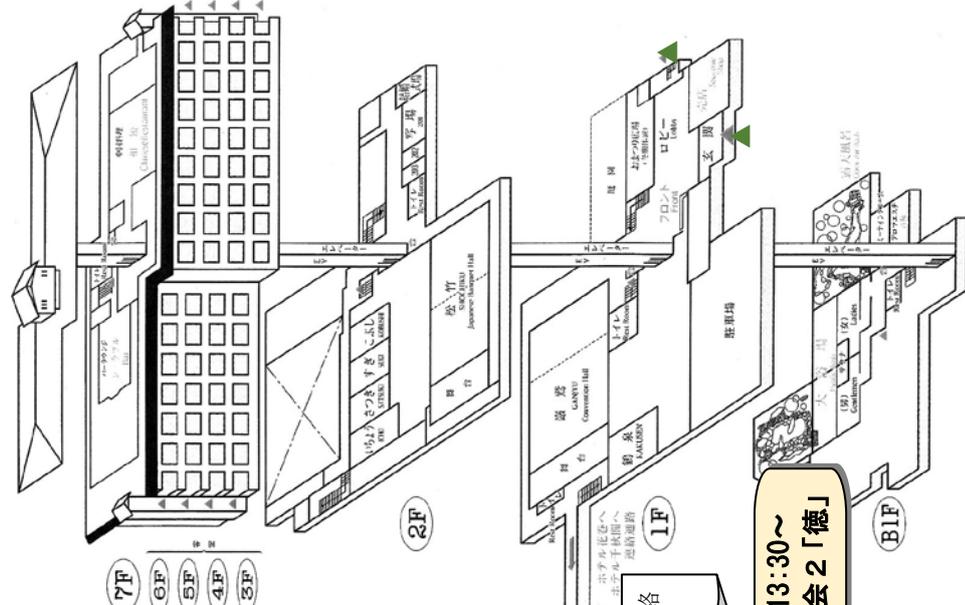
ホテル千秋閣



ホテル花巻



ホテル紅葉館



地震や災害発生時など緊急の際には、各会場の担当者またはホテルの従業員の指示に従って冷静に行動してください。

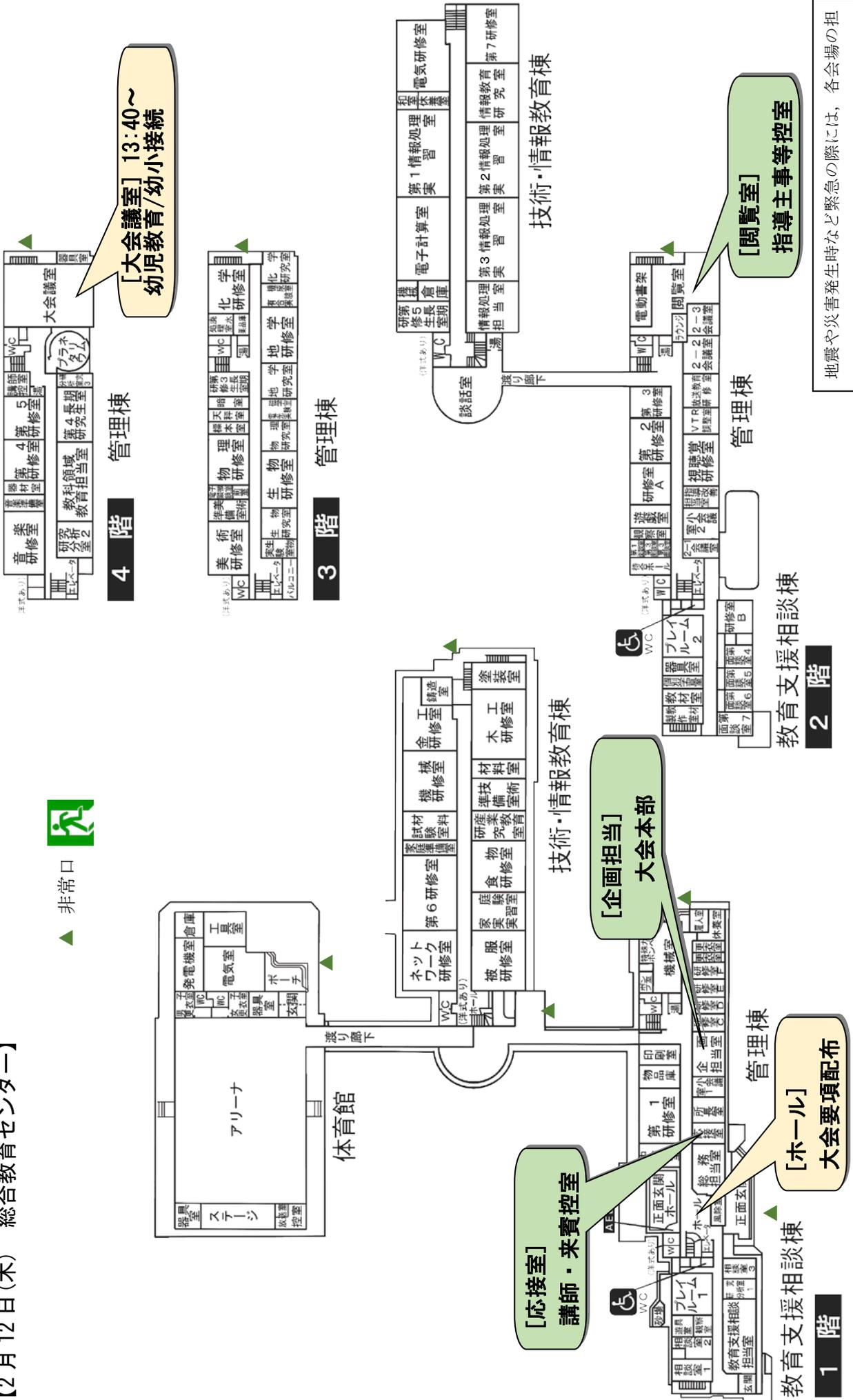


研究発表会場

【2月12日(木) 総合教育センター】



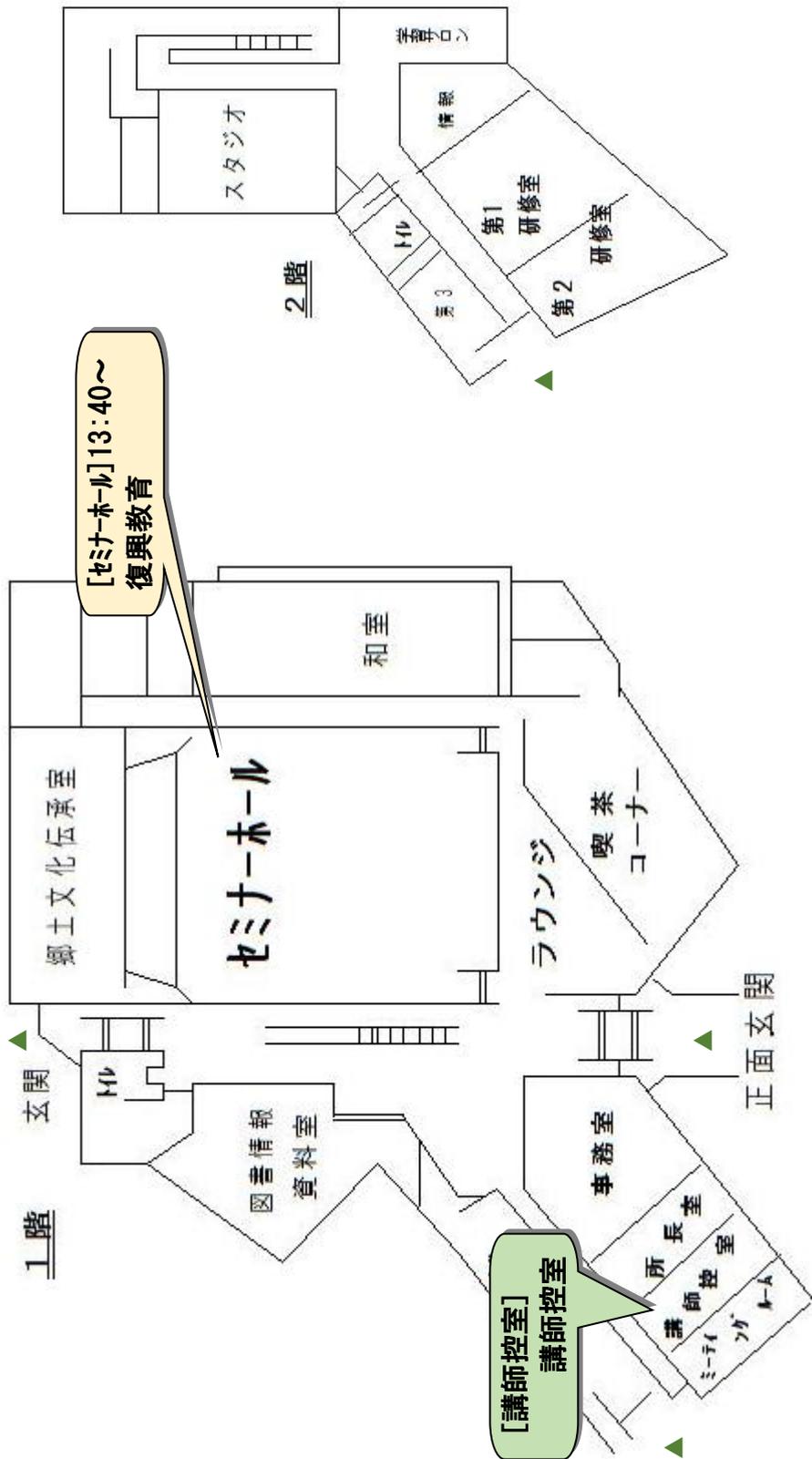
非常口



地震や災害発生時など緊急の際には、各会場の担当者の指示に従って冷静に行動してください。

研究発表会場

【2月12日(木) 生涯学習推進センター】

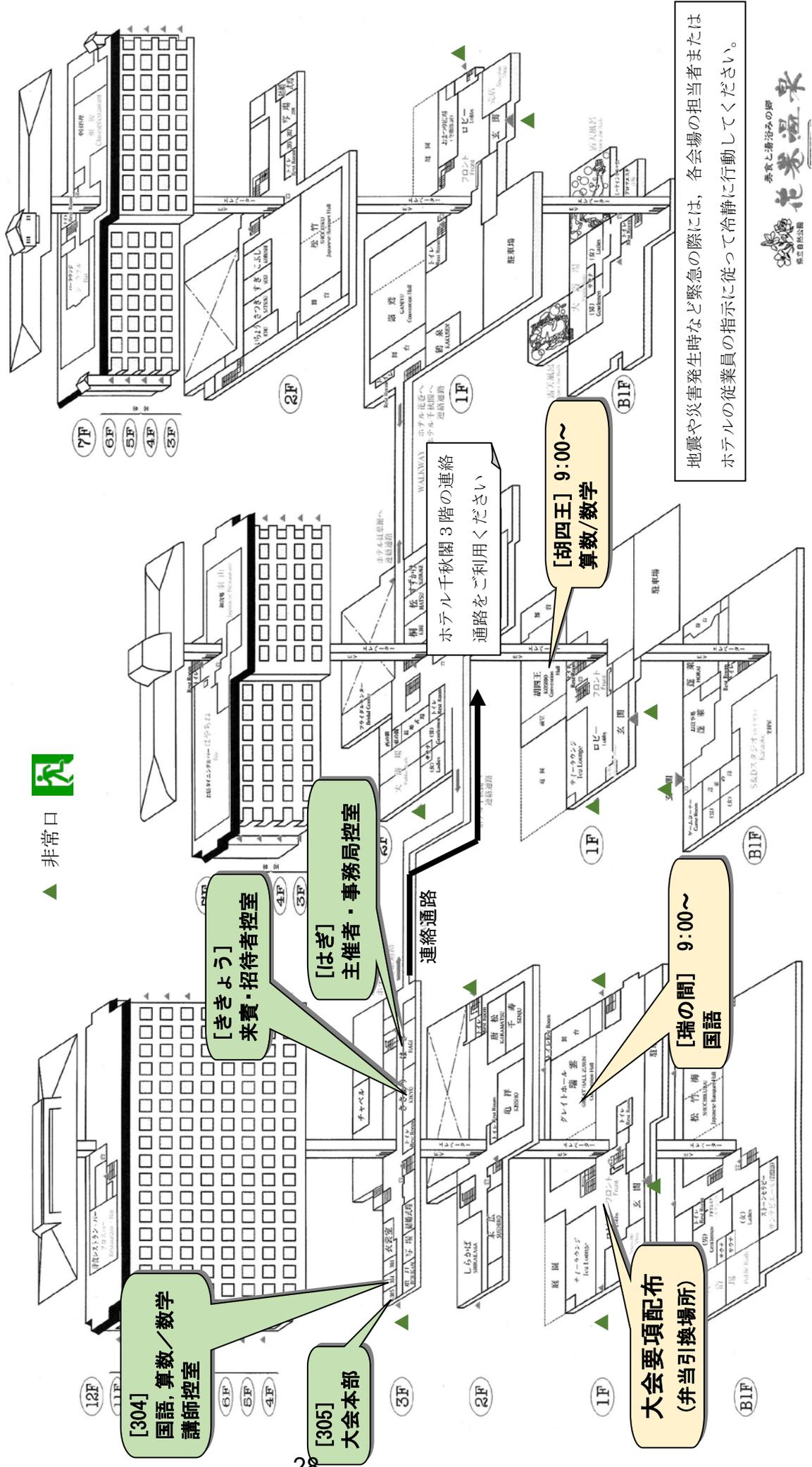


▲ 非常口

地震や災害発生時など緊急の際には、各会場の担当者の指示に従って冷静に行動してください。

研究発表会場

【2月13日(金) 花巻温泉】



地震や災害発生時など緊急の際には、各会場の担当者またはホテルの従業員の指示に従って冷静に行動してください。

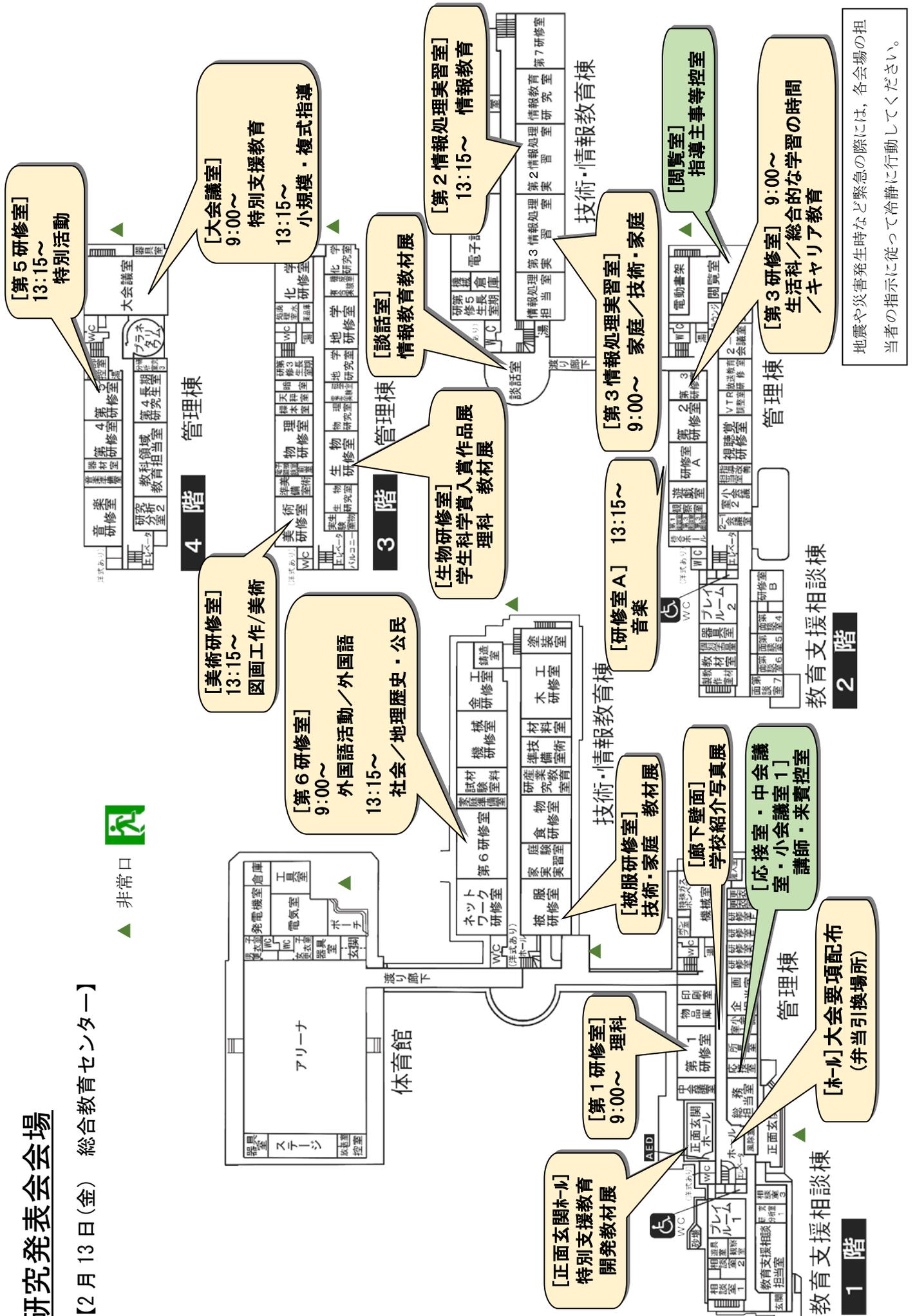


研究発表会場

【2月13日(金) 総合教育センター】



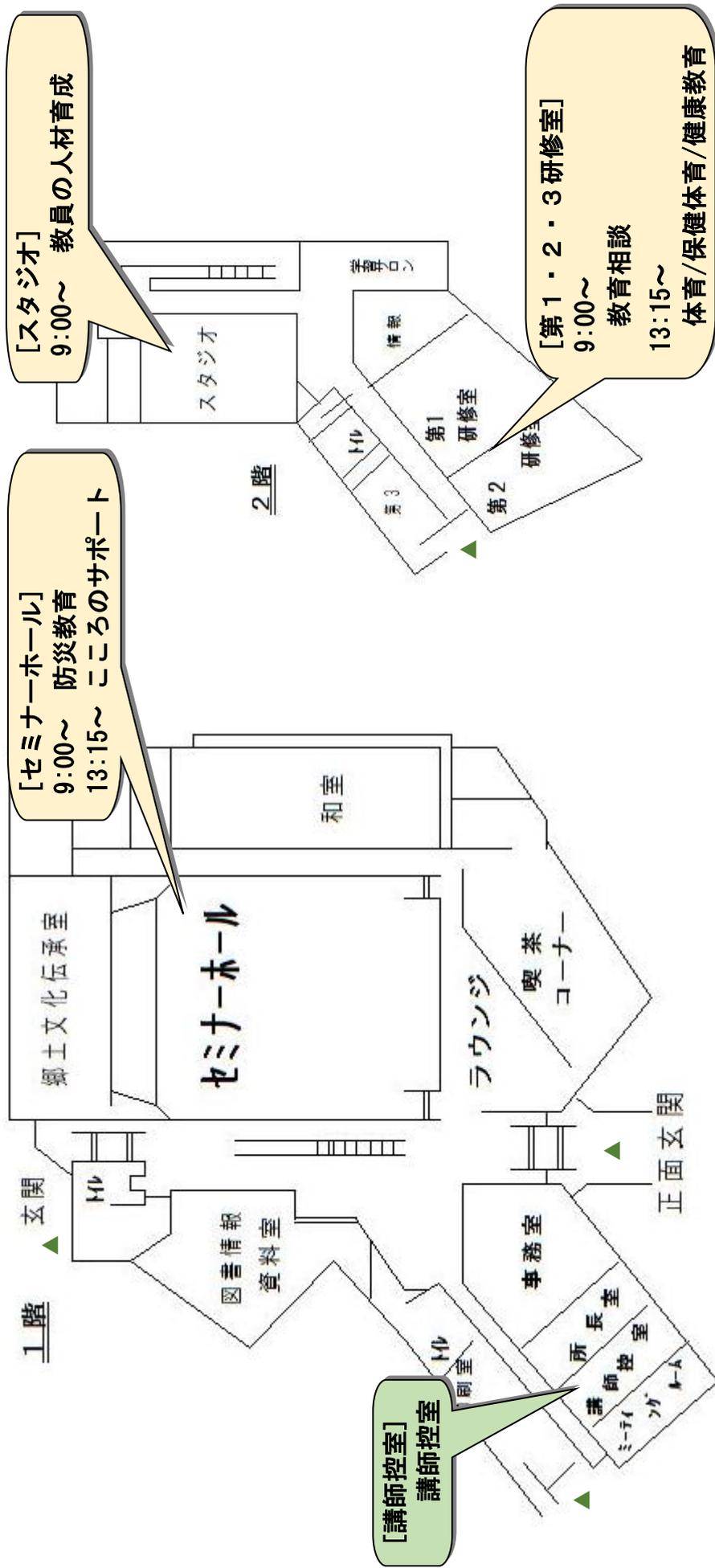
▲ 非常口



地震や災害発生時など緊急の際には、各会場の担当者の指示に従って冷静に行動してください。

研究発表会場

【2月13日(金) 生涯学習推進センター】



▲ 非常口

地震や災害発生時など緊急の際には、各会場の担当者の指示に従って冷静に行動してください。

<memo>

<memo>

<memo>

平成26年度（第58回）岩手県教育研究発表会

開催要項

平成27年2月12日（木）・13日（金）

地震や火災発生時など緊急の際には
各会場の担当者またはホテル従業員の指示に従って冷静に行動してください
